

1月度木曜例会 (2018. 1.11)

2018.1 Group-talking

とても寒い日でした。

私の家の前に置いた温度計が、
示す気温は、何と、零下7度 !



少なめな参加だったかも知れませんが寒さを忘れたトークが展開されました。



- 正月はニュージーランドの友人を迎え、reunion partyを楽しんだ。
下記の Silver Senryu を英訳を添え紹介。
婆さんや Dear my old wife,
体重減らず never lose weight,
器具増える。 the number of exercize tools goes on increasing.
- 『笑う門には福来る』
Fortune comes to a laughing gate. ですが、
① laughing and grow fat.
② Furture comes in at the merry gate.
①②は自訳、分かってもらえますか？

- 日々『不言実行』をモットーにします。
Actions speak than words.
- 年末、年始はラジオ、TV番組を楽しんだ。
ラジオ : 最後の将軍、司馬遼太郎 7時間
TV : 歌舞伎、「香久夜姫恋しばらく」

- 30年前のドバイでの正月
現地の習慣では、
正月は、一日のみ休みで二日から仕事
普段は、木曜午後～金曜日が休み
我々は、正月1～2日を休みにして、
日本からお節の材料を取り寄せ、
現地コックに頼み、お節、雑煮を楽しんだ。
- イスラム社会でのアルコール入手方法など

- 今まで取り組んできた運動
自彊術 ⇒ 継続する ⇒ どの師匠にしようか ⇒ 検討中
水泳 ⇒ 継続する ⇒ どのスポーツジムにしようか ⇒ 検討中

私達のグループ・トーキングは、全て英語（たまーに日本語で補足説明だったと思います）
 なのですが、
 それを日本語で報告となると、アリヤリヤ！？ 困った。



- 私達の英会話勉強会のいざない
 時 : 毎月・第2, 4金曜日
 所 : イオンの向かい側、消防署裏
 教材 : 有名高校入試問題に挑戦しています
 時に : ネイティブの参加もあります。

anyhow, anybody, welcome.
 anyhow, join us.

- 俳句の季語の話
 鮪 : 冬の季語です。
 鮪は、今や年中見かけ食べられますが、その昔、近海物の鮪は、冬の魚だったのです。
 TVの俳句解説者・夏目先生の人気は相当なものです。
 季語の英語は "season words" 聞けば成程と思いますが、パッと出てくるかどうか。

- 正月の遊びの定番、カルタ
 <茨木郷土カルタ>と言うのがあり、初めて聞きました。
 調べて見ると
 昭和47年(1972年)から3年間に、茨木市内の小学4年生以上の児童から送られてきた、
 2, 485句から選定して、昭和51年(1976年)に発行されたという事です。

[「茨木市の歴史や文化がよく分かる 郷土かるた・すごろく」](#)を見て下さい。



- マラソンの話
 年来、
 マラソンに取り組んできて、名の知れた、数々の大会に参加されたそうです。
 ホノルルマラソンもその中の一つで、今回は、<京都マラソン>に出るとの事。

- 今日、誕生日を迎えた人も
 歌を歌って祝ってあげました。 突然の通知で、プレゼントは無し。



- 新年の抱負 ⇒ 全員が「健康」を上げました。色々な活動を楽しみ、人生を豊かにするために ⇒ 先ずは健康である事。そして飽くなき好奇心が必要と意見が一致
- ラスベガスで開催される卓球の試合に行く方 ⇒ 後日談を楽しみにしています。
- 実用日本語教室の活動紹介
- グループ5人の内、4人が卓球愛好者でした。

• 新年の過ごし方

- * 伏見神社等に初詣に行った。
- * 外国からのお友達と再会した。
- * スマホデビューを果たした。
- * 水陸両用バスに乗り、大阪巡りをし、大阪切子など新しい発見をした。
- * ホームページビルダーの腕を上げた。
- * お孫さんと卓球やかるたを楽しんだ。

皆さん充実したお正月を楽しまれたようです。その分出費も多かったかも！ お疲れ様。

• 気になるニュース

- * カヌーの選手のドーピング事件について
- * シニアマンションについて



- 物忘れ
「最近、物忘れがひどくなった」事を嘆く方
「私なんか昔からそうで、歳のせいではない事にしている」と励ます方
- 正月に、子、孫の数、13人が集合賑やかだけど、料理が大変だわい。
- ボケ防止に娘の主人も含め英会話の勉強（ボケ防止と言わずに、
⇒ 明日の為に勉強するのだと言ってよ）

• 妻の病気への取り組み

妻がガンの手術を受けました。

家族の落ち込みを他所に、本人は関係者を信頼し、笑顔で日々を過ごしていました。

信仰を支えに、気強く立ち向かう姿を見て、強い人だと感心しました。

これに対して、グループの一人は、

肉親の一人が命の危険があったが、

絶対治す、必ず治る、という強い心で手術を受け、病気を克服した。

「絶対に生きてやる！」という強烈な意気込みが奇跡的な力を発揮することもあるようだ。

と実例を紹介して励ましていました。



＜健康（頭と体と心）で一年を過ごす＞と題して。

その為に

- 朝と夜に＜ハチミツとアロエ＞を混ぜて飲む。
- 毎日、一万歩、歩く。
- 足裏健康法で小石を踏む。
- 温泉等へ一泊旅行に行く。
- 飲み会参加 / 2ヶ月に一回

• 旅行の計画



（ 想像が膨らむばかり

⇒ 自然・文化、海・サンゴ・アボリジニ etc. ）

• インド滞在

かつての子育てについて
インドでの3人の子育て

• 僕の日

午前中 ⇒ 学ぶ : 日本の歴史、世界の歴史に取り組んでいる。

午前中 ⇒ 鍛える: テニス そして ジムでストレッチ。

夜間 ⇒ 鍛える: プールで1 km泳ぐ。



お正月をどのように過ごしたか

• 家族大集合

家族、皆が集まり、お正月料理を食べ、神社にお参り。
お参りした神社は、姫路城の6階にあるとの事（えーっ、そうなの、初耳でした）

• 外国人を招待

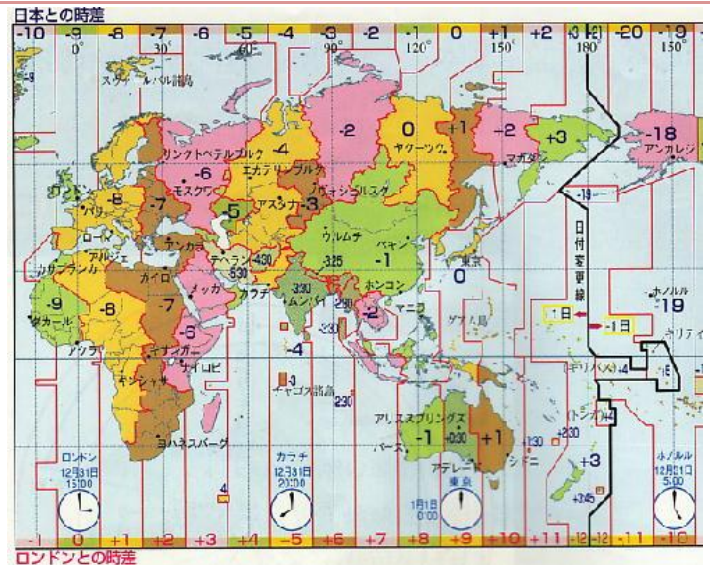
台湾からの留学生を招き、一緒に手作りのお節料理、鍋料理を楽しみました。
日本の正月の習慣をいたく気に入った様子でした。

• 外国人との交流

40年近く続いている、ベルギー人女性とその家族との交流を、子供の世代に引き継ぎたい。

• 最初に新年を迎える国は？

キリバスのライン諸島 なのです。
どうしてか？
説明は少しややこしいので、
インターネットにてキーワード
〈最初に新年を迎える国〉
で検索して下さい。



- 戌年という事で、犬にまつわる、イデオムの紹介
どれもネガティブなものばかり ⇒ お犬様、御免なさい。

• 新春の駅伝

Exciting and Amazing !

編集後記

其々のグループトーク席からのメモを列記した形となりましたが、

- 今を懸命に生き、明日がより満たされるように努めている姿。
- 多様な人々の集まりが組織を活性化させる。
- 知らなかった事等もありましたので、それも収穫でした。 と言った事が浮かんできました。